# 県産材の新たな需要創出に向けた 大型木製家具の開発

林業研究所

県産材の新たな需要創出を図るため、林業・木材関係等の事業者と連携して、マンションリノベー ション向けの大型木製家具の製品開発を行っています。

開発する家具の主要部品となる木製パネルの製作技術の検討を行うとともに、事業者の連携を図り、 首都圏市場への販売展開を目指す体制づくりを支援しています。

#### 開発中の製品

#### 木製パネルを主要部品とした大型木製家具 (可動式ユニット家具)

大型木製家具による 生活空間のイメージ

- ▶建築工事で床・壁を作らずに大型家具で生活空間を作る 新しいリノベ手法を提案
- ◆ ライフスタイルの変化に合わせた室内構成の変更が可能
- マンション内の移動が可能な部品組み立て式
- パネルはスギやアカマツの 無垢材を多用

趣味の空間、子ども遊び場所など 多目的な利用を想定



試作品1号 広さ2畳大の個室タイプ



試作品2号 ベッドルームタイプ

観音開きの収納ユニット

首都圏 中古マンション

*リノベーションユーザー* 

開閉可能なベッド空間



試作品3号 収納棚タイプ

## 木製パネルの製作検討



## 生産・販売体制づくり

業種を越えた連携で製品開発 首都圏で販売展開を目指す

木材供給 製品製造 営業・販売 販売店

八戸市森林組合、三八地方森林組合、上北森林組合

【青い森マンションウッドリノベーション協議会】

(有)木村木品製作所、三八地域県産材で家を建てる会 NPO法人フォレストリンク

### 今後の展開

首都圏の大規模展示会に出展、 販売に向けた調査を実施。



- ◆プロジェクト名「SOMA青い森」で進行中。
- ◆林業研究所は、木材生産者と加工・販売業者との 連携構築や、製材技術などの助言をしていきます。





